ゴールドメディア
ひまわりたより

一般財団法人 脳神経疾患研究所
●介護老人保健施設ゴールドメディア　●南東北訪問看護ステーションゴールドメディア
●居宅介護支援事業所ゴールドメディア
E-mail：gm@mt.strins.or.jp　ホームページ http://www.minamitohoku.or.jp

もくじ

▶2面＝1Fだより「クリスマス会」、2Fだより「取り組みの紹介」
▶3面＝クリスマスコンサート、栄養科だより「12月の行事食」
▶4面＝スタッフ紹介、今後の行事予定、ワンポイントリハ、編集後記

通所リハビリ

通所リハビリでは、クリスマスにちなんだ行事を2つ行いました。

1つ目は松ぼっくりを使ったクリスマスツリーの制作です。松ぼっくりをクリスマスツリーに見立て飾ります。ペットボトルのキャップを台として利用し、かわいらしいツリーの完成です。利用者さんも制作前から興味津々で、松ぼっくりを選ぶところから真剣でした。

華やかな飾りを、どこへどれだけの数をつけるかも悩みながら、オリジナルのツリーを完成させていました。

もう1つは恒例のクリスマス会を開催しました。メインイベントは大ビンゴ大会です。豪華景品をねらい、職員の読み上げる数字を聞き逃さないよう真剣に参加していました。景品は膝掛けや座布団などで「早速使える」と喜んでいました。

今年も利用者さんに楽しんでもらえるようなイベントを考え中です。ご期待ください。

1Fだより　クリスマス会

12月18日にA・Bグループでクリスマス会を行いました。内容は、クリスマスケーキ作りとチーズフォンデュです。ケーキ作りは利用者さんに協力してもらい、クリームと果物でデコレーションしました。「クリームが多い方がおいしいよね」「もう少し果物をのせて色をつけよう」などの声も聞かれ、おいしそうなケーキが完成しました。「作るよりも食べる方がいいな」と笑いながら、皆さん笑顔で食べていました。

チーズフォンデュでは、ブロッコリー・ジャガイモ・トマトなどを食べました。「寒い時にあたたかい物はおいしいネ」と笑顔で話していたのが印象的でした。

これから寒さが一段と厳しくなる季節になります。おいしい食べ物を食べ、体力をつけて元気にすごしていきましょう。

2Fだより

今回は2階で行っている取り組みについてご紹介します。

まず、季節の装飾をご紹介します。12月に入ると、ホールの柱にもみの木を作り、そこにクリスマスの飾り付けを行いました。また、違う柱には雪をかぶった木を作成しました。利用者さんにも協力してもらい、とても華やかな飾り付けができました。また、居室の入り口に飾りをつけるなど、クリスマスモードになりました。11月はもみじ、12月はクリスマスなど、月ごとに違った飾り付けを利用者さんに手伝ってもらいながら実施しています。少しでも利用者さんに綺麗だな、と思ってもらえたら幸いです。

飾り付け以外にも月に1度、1階、通所と合同で、カラオケクラブや書道教室などを実施しています。なかなか他の階の利用者さんとの交流の機会が少ないため、クラブを通して関わってもらえたらなと思います。クラブ活動は始まったばかりなので、やりたいクラブや参加してみたいクラブがありましたら、スタッフまでお声がけください。

今後も利用者さんに喜んでもらえるよう、様々なことに取り組んでいきたいと思いますので、皆さん遊びに来てください。

クリスマスコンサート

ゴールドメディアでは、12月17日にボランティア「紙ふうせん」によるクリスマスコンサートを開きました。

女性5人の聖歌隊「ペイネ」がXマスにちなんだ歌、小中学生10人がピアノ演奏を披露しました。素敵な女性コーラスと子どもたちの素晴らしい演奏に利用者さんたちもすっかり魅了されていました。演奏の後、子どもたちは利用者さん一人ひとりと握手して交流を深めていました。

利用者さんを代表して2名の方が「素晴らしい演奏と歌声をありがとうございました。毎年楽しみにしております。また来年もどうぞよろしくお願いします」「大変感動しました」と感謝のことばを述べました。

これからもボランティアの方々に協力してもらいながら、皆様に楽しんでもらえるような企画を考えていきたいと思います。

栄養科だより 12月の行事食

12月は、年の瀬でいろいろな行事が目白押しですが、ゴールドメディアでは、7日にトップバッターとして西洋料理をお出ししました。メニューは、

- カニピラフ
- 茸のコンソメスープ
- 鶏肉の洋風天ぷら
- シーフードサラダ
- 赤ワインゼリー生クリーム添え

でした。華やかな彩りでおいしい食事に、利用者さんのお箸の進み方もとても良好でした。

ゴールドメディア施設方針

当施設は「すべては利用者さんのために」を目的として「ISO9001」や「ISO14001」に基づいて統合マネジメントシステムを運営します。また、顧客満足を維持しつつ医療、介護・福祉サービス活動において社会貢献に努めることを常に考慮し、施設、機器、薬品等を含む安全性と汚染防止、感染防止の確保及び施設環境の快適性を推進し、何をどこまでどう変えるのかを決めて活動します。そしてその結果を振り返りながら、更に良くなるよう継続して改善活動をしていきます。

- 利用者さんに公正なサービスを提供する。
- 医師による説明と利用者さんの選択に基づくサービスを進める。
- 利用者さんのプライバシーを尊重する。
- より良いサービスが行われるよう研修、研鑽する。
- 利用者さんの人生が最後まで豊かであるように、その意思を尊重する。
- 医療廃棄物の減量と医療資源の適正化を行う。
- 環境問題関連の法律や規則、その他の要求事項を遵守し、自主的に環境対策に取り組む。
- 省エネ活動、疾病予防、環境教育等など環境に有益な活動サービスを積極的に推進する。

平成28年4月15日

一般財団法人 脳神経疾患研究所
理事長　渡邉　一夫

今後の行事予定

■1月

5日㈭　新年会御膳

26日㈭　1F鍋物バイキング

27日㈮　2F鍋物バイキング

実演予定
・鶏つくね鍋

――新しい――スタッフ紹介

①血液型
②趣味・特技
③好きな言葉
④みなさんへ一言

看護職
古川　ゆみ

①A型
②ママさんバレー
③輪
④12月から配属になりました。宜しくお願いします。

ワンポイントリハ　ノロウイルスに備えよう!

毎年10月～3月は、ノロウイルスによる食中毒が多発する時期です。ちょっとした不注意で大感染を引き起こす恐れがあります。うつさないためにも、もらわないためにも、4つのことを覚えておきましょう。

①自分の体を健康管理

日頃から

自分自身が感染源にならないために守りましょう。

- **食事には気を配る。生ものに注意する。**
- **用便前後には便座を除菌する。（2回除菌）**
- **激しい嘔吐や下痢、腹痛があれば、出勤前にお店に連絡し、指示をあおぐ。**

②手はこまめに衛生手洗い

日頃から

仕事につく前、食材に触れた後、トイレの後など、こまめにすること。

洗って ▶ **拭いて** ▶ **殺菌・消毒**（用便後は特に2回手洗い！）

洗い残しやすいポイント

せっけんをたっぷり泡立てて爪の間、指の股、親指全体を洗いましょう。

③人から人へうつさないために殺菌・消毒

定期的に

菌の媒介となりやすいのは、手や身体が触れる場所。

定期的に次亜塩素酸ナトリウム希釈液をつけたクロスで拭くなどして殺菌・消毒し、水拭きして仕上げましょう。

④いざという時、適切に汚物処理

突然の嘔吐に備えて

突然の嘔吐物や排泄物は、ノロウイルスを含んでいる恐れあり。

汚物処理用のツールはすぐ使えるよう準備しておきましょう。

汚物処理の3原則

- **すぐに拭き取る**　汚物を踏まない広げない
- **乾燥させない**　ウイルスを空気中に浮遊させない
- **消毒する**　汚物に触れたもの、場所はすべて消毒

編集後記

12月にゴールドメディアでインフルエンザが流行してしまい、ご家族に面会禁止という対応をとらせていただき、大変ご迷惑とご心配をおかけしました。申し訳ありませんでした。現在は落ちつき通常の生活に戻りましたが、各地でノロウイルスが流行していますので、同じ事が起こらないよう職員一同、今一度気をひきしめて手洗い、うがい、マスクを徹底して予防していきたいと思います。ご面倒かとは思いますが、ご家族の皆さんも面会の際は玄関にある消毒液にて手を消毒してもらい、マスクの着用にご協力お願いします。

ひまわりたより　2017年1月号
■発行／一般財団法人 脳神経疾患研究所
ゴールドメディア　広報部
郡山市八山田七丁目136
☎ 024（934）5530㈹
FAX 024（934）5536
■印刷／石井電算印刷株式会社

個人情報保護法施行により、紙面に掲載されている写真はご本人の承諾を得て掲載しております。

ミックス　責任ある木質資源を使用した紙　FSC® C010137　FSC www.fsc.org

「ひまわりたより」は責任ある森林管理により生まれたFSC®認証紙を使用しています。

「ひまわりたより」は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。GREEN PRINTING JFPI P-B10141

「ひまわりたより」は、環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。VEGETABLE OIL INK